

15	単元名	8課 私は、〇〇です	1/2
----	-----	------------	-----

1 単元目標 「～は～です。」を使うことができる。

2 単元の指導内容（本時 1 / 2）

課	単元	指導内容	主な表現と語彙（例）	字
8	15	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介 自分を表す文 	「わたしは、〇です。」 「わたしは、〇ではありません。」 〇人・〇年生・〇歳、先生・生徒・男・女	わ・を・ん
	16	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの様々な物の名前を尋ねたり答えたりできる。 	「これは、〇です。」 「これは〇ですか？」 「はい/いいえ、〇です。」 食べ物・飲み物	撥音

3 本時の指導目標

- (1) 「私は〇です。」 「わたしは、〇ではありません。」などの表現活動ができるようにする。
- (2) 簡単な自己紹介ができるようにする。

4 指導のポイント

- (1) 「～は～です。」を使って、自分を表す文を言ったり書いたりさせる。
- (2) 助詞の「は」は、「わ」と発音することを理解させる。

5 アクティビティ（活動）の方法及び留意点

【活動】

- 学年・男女・国籍など、「わたしは、〇です。」の表現を教える。本課から主述の整った文型に関する学習を始める。「A=B」という言い方で、AとBをつなぐ助詞「は」の役割を理解させ、発音 wa（「わ」と同じ発音）も併せて教える。小学生の高学年や中学生には、英語の「Be動詞」、中国語の「是」など、母語で何に当たるかを教えると理解を促しやすい。
- 「〇ではありません。」の否定の表現は、顔の前で手を大きく左右に振るジェスチャーを交えて教えると、楽しく学ばせることができる。

【留意点】

- 通常は文字学習が最後だが、本単元は、文型の指導で「わたし」の「わ」を書かせなければならない。そのため、文字の指導を【活動1】とする。
- 「を」の発音は「wo」ではなく現在の標準語では、「o」と発音している。「を」の発音は、「お」と同じであることを教える。
- 国籍を表す際には、アイデンティティーに関わる部分があるので、指導に当たっては人権等の配慮が必要である。

6 本時の展開





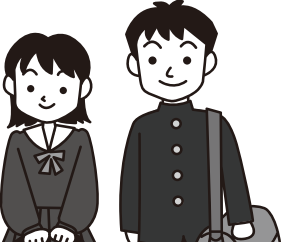
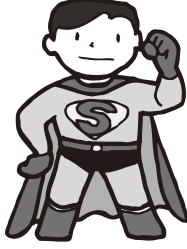


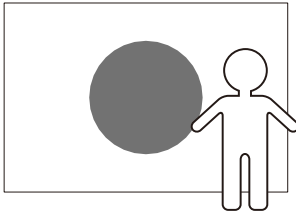
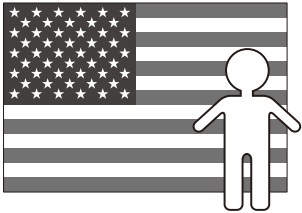
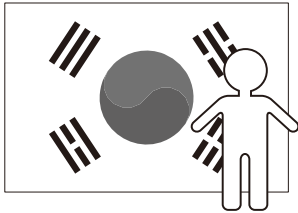
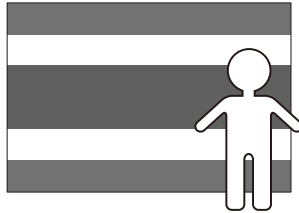

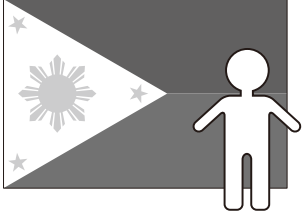
	学習内容	指導内容等	留意点・教材
挨拶	始めの挨拶 前時の復習	始めの挨拶をする。 前時の復習をする。	
活動1	文字 「わ・を・ん」	「わ・を・ん」の書き方を教える。 「わに」「りんごを食べる」「ほん」などの言葉を紹介する。	・「わ(wa)と「を(o)」の発音に気を付けて指導する。
活動2	文型① 「わたしは、○です」	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が「私は、○です。」と板書して、「私は、○です。」と言い、児童・生徒に○に名前を入れさせ「私は、○です。」と言うように促す。 「○さんは、何年生ですか？」 「○さんは、何歳ですか？」など、質問しながら、児童・生徒の答えを黒板に書いていく。 ・「は」を赤チョークなどでマークし、$A=B$のとき「は」を使うことを教える。 ・「は」と書いて、「わ」と発音することを教える。 ・ノートやワークシートに文を書かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵で「国籍」「学年」「学校」など選択肢を掲示し、練習させる。 【発展】 「私は、○学校の○年生です」 「○は○ですか？」のように文末の「か」で疑問文ができることを示す。
活動3	「わたしは、○ではありません」	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が、「私は、医者ではありません。」と言い、絵を見せ、ジェスチャーを交えながら、否定の表現「ではありません」を教える。(76ページの留意点を参照) ・「私は、スーパーマンです。」 ・「私は、おすもうさんではありません。」などカードを使ったゲームで練習させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェスチャー ・絵カード ・ワークシート
挨拶	終わりの挨拶	終わりの挨拶をする。	

掲示物

$A=B$ わたしは、^{wa}○です。

$A \neq B$ わたしは、^{wa}○^{wa}ではありません。

7 教材・ワークシート

 <p>がっこう せんせい 学校の先生</p>	 <p>いしゃ びょういんせんせい 医者 (病院の先生)</p>	 <p>けいさつかん 警察官</p>	 <p>おすもうさん</p>
 <p>しょうがくせい 小学生</p>	 <p>ちゅうがくせい 中学生</p>	 <p>すうぱあまん スーパーマン</p>	 <p>おひめさま</p>
 <p>おとな 大人</p>	 <p>こども 子供</p>	 <p>ねんせい 〇年生</p>	
 <p>にほんじん 日本人</p>	 <p>じん アメリカ人</p>	 <p>かんこくじん 韓国人</p>	 <p>じん タイ人</p>
 <p>ちゅうごくじん 中国人</p>	 <p>じん フィリピン人</p>	<p>じん _____人</p>	<p>じん _____人</p>

○ わたし・^{wa}ぼくは、○^{des(u)}です。

は、 　　です。

は、 　　ねんせいです。

　　です。

○ わたし^{wa}は、・^{wa}ぼくは、○^{dewa}ではありません。

は、 　　ではありません。

は、 　　ではありません。

は、 　　ではありません。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30